

ほうへいかいほう

Vol.82 2019.3.15

豊平會報

北海学園大学同窓会 ● 編集責任者 / 高田哲也 〒062-8605 札幌市豊平区旭町4丁目1-40 TEL 011-841-1161

C O N T E N T S

- 2 「同窓の夕べ」 総会・懇親会
- 4 新会員に期待する / 卒業おめでとう
- 5 第11回ホームカミングデー
- 6 2019年度入試動向について
- 7 就職戦線
- 8 研究室のいま 田中勝則講師
- 9 卒業生奮闘記
- 10 現役学生インタビュー
- 11 OPEN SPACE
- 12 平成30年度全国支部長会議
- 13 支部紹介 江別支部
- 14 支部だより
- 15 支部現況・連絡先
- 16 クラブ・サークル活動通信 / 事務局からのお知らせ



北海学園大学アメリカンフットボール部
北海道学生アメリカンフットボール連盟選手権大会秋季リーグ戦 優勝

総会・懇親会

平成
30
年度

「同窓の夕べ」

招待された平成29年度学科幹事



祝杯 山崎省一北海高校校長



挨拶 名塩良一郎副会長

HOKKAI
GAKU
UNIV

同窓会
支部長紹介
(45支部)

平成30年度
北海学園大学「豊平会」総会・懇親会



フリーフォームレスジャズオーケストラ



いとたいライブ



全学応援団
指導部



学園
グレートビンゴ!



三本締め
名塩良一郎
副会長



平成30年度 総会・懇親会

「同窓の夕べ」開催報告

「開拓者精神を貫け」

平成30年度「同窓の夕べ」が10月27日(土)札幌パークホテルにて全国43支部をはじめ同窓生・学園・大学関係者約800名が参加し、総会・懇親会が行われました。

総会は同窓の森基誉則さん、吉野圭子さん、青山千景さんの軽快な司会で始まり、関寛副会長の開会宣言後、名塩良一郎副会長の挨拶、安酸敏真学長の祝辞と続き、高田哲也事務局長の会務報告が行われ、出席した43の支部長が紹介されました。

懇親会は恩師・来賓・新副会長の大澤定雄氏と城秀夫氏、また、平成29年度学科幹事が招待され、紹介されました。北海高校の山崎省一校長の祝杯で始まり、アトラクションでは北海学園大学フリーフォームレスジャズオーケストラの演奏といたいさん(OB)によるライブで会場を盛り上げました。恒例の「学園グレイトビンゴ」では海外旅行など豪華な景品を当てる盛況のうちに終了し、現役応援団指導部による演舞と第64代団長大塚将司さんのエールで学生歌を全員で斉唱し、名塩良一郎副会長の三本締めで来年も元氣な姿で再会を約束し幕を閉じました。

2019年度「総会・懇親会」は10月26日(土)18時より札幌パークホテルで開催予定です。

協賛 平成30年度『同窓の夕べ』ビンゴ景品一覧

ビンゴ景品のご寄贈ありがとうございます

Table with 4 columns: Item Name, Quantity, Donor Name, and Donor Address. Lists various prizes like travel vouchers, cleaning machines, and gift cards.

平成30年度

同窓の夕べ

ビンゴ当選者

海外旅行 2泊3日 ペア 1組

永末 幸彦 氏 | 昭和 36年 | 経済学部経済学科

温泉旅行 道内温泉1泊2日 ペア 5組

Table listing 5 winners of the domestic hot spring trip, including names, birth years, and departments.

新会員に期待する

会長 森本 正夫



北海学園大学・同大学院の学生生活を終え、晴れの卒業証書・学位記を手に新しく社会に雄飛される皆さんに心からお慶びを申し上げます。

本日からは北海学園大学同窓会の会員として新たに仲間入りしていただくことになりました。若く実行力に富む皆様をお迎えできることは本会としては何ものにも替えがたい力強さを感じるものであり、心から歓迎を申しあげます。

ご承知のように、北海学園大学は昭和25年に北海道短期大学として発足し、27年には北海道における最初の四年生の私立大学として創立されました。今日では5学部12学科、各学部には大学院（博士課程）を有する道内最大の私立総合大学として、教育・研究実績が高く評価されてきています。

同窓会の発足は1期生が誕生する昭和29年3月であります。1期生と2期生が話し合い自らの門出を祝う会を開催するために同窓会を創ったのがはじまりです。

ここで改めて述べるまでもなく、同窓会は独立して存在するものではなく、常に母校北海学園大学の発展と一体となって将来を展望するとともに、会員87,000余名のひとりひとりとその重要な役割を充分にはたさなければならぬと考えています。私立大学を取りまく環境は、近年の長引く経済不況、そして回復の目途が立たない少子化社会の到来等厳しいものがあります。

このような時期に、皆様を会員として迎えることは、大変力強いことであり、社会人としての活躍を期するとともに、会員として母校発展のため、大いに協力をお願いし、歓迎の言葉といたします。



経済学部経済学科 澤井 玄
所属ゼミ / 宮本章史ゼミ
所属サークル等 / 陸上競技部、ソフトクリーム同好会

- Q1 熱い仲間に出会えたことです。講義や部活動では熱い仲間と共に目標に向かって熱くなり、熱い青春を送ることができました！熱男！
- Q2 陸上競技部での活動です。自分自身の競技力向上に力を入れるだけでなく、全道各地でのランニング普及活動を精力的に行いました。
- Q3 札幌市役所の職員として働きます。淡淡と与えられた仕事をこなすだけでなく、市民から信頼される人間となり、札幌市に貢献します。
- Q4 お互いを刺激し、高め合える存在です。毎日の部活動・公務員試験勉強を乗り越えることができたのは熱い仲間のおかげです。



経営学部経営学科 田島 脩也
所属ゼミ / 石嶋芳臣ゼミ
所属サークル等 / 男子バレーボール部

- Q1 様々な考え方や目標を持った人達に出会えた事です。そのような人達との出会いは自分自身の新たな発想の源になりました。
- Q2 男子バレーボール部での活動です。大学で部活動をやる事は仲間の大切さや、頑張る事の楽しさを学びました。
- Q3 自身の成長や社会貢献を考え、4月からはITの会社で働きます。大学生活で身に付けた知識を活かして頑張りたいと思います。
- Q4 大学生活では沢山の仲間と出会えます。その一人一人は何年か後に再会した時に心躍る存在であり続けたいと思います。



卒業生の声

- Q1 学園大に入って良かったこと
- Q2 大学で頑張ったこと
- Q3 4月からは…(進路等)
- Q4 あなたにとって「仲間」とは??



人文学部英米文化学科 安住 友希
所属ゼミ / 米坂スザンゼミ

- Q1 視野が広がった事です。学園大は私に多くの人とのお出会い、様々な事を学べる授業、挑戦する環境を与えてくれました。
- Q2 語学の習得です。苦手だった英語が好きになりました。フランス語の授業を4年間履修し英語以外の言語習得にも励みました。
- Q3 旅行会社に就職します。新たなスタートに気を引き締めて頑張ります。旅を通して多くの方を笑顔にする人になりたいです。
- Q4 私に刺激を与えてくれて、頑張ろうと思わせてくれる存在です。卒業後もずっと付き合いたいと思う仲間に出会うことができました。



工学部建築学科 平原 綸世
所属ゼミ / 杉山雅ゼミ
所属サークル等 / 山岳部

- Q1 学校では気の置けない学友と、山岳部では信頼の置ける岳友と出会えたことです。出会いによって自身も成長することが出来ました。
- Q2 山岳部での活動です。死と隣り合わせの活動が多かったですが、パーティで協力し成功させた山行やルートは一生忘れないです。
- Q3 ゼネコンで施工管理の職に就きます。社会や人の生活を支える責任の大きな仕事ですが、尽力していきたいです。
- Q4 楽しいことだけではなく、辛いことや苦しいことも共に乗り越え、その先にある感動を共有することの出来る存在です。



大学院経営学研究科経営学専攻修士課程 寺本 千夏

- Q1 今までの人生では出会うことのなかった人達と出会えたこと。夜間・土曜日の開講で通いやすい環境だったこと。自宅に近い(笑)
- Q2 全く未知の世界であった経営学の学び。育児・家事・仕事・大学院での講義履修と研究すべてを両立させるための時間管理。本当に大変でした。
- Q3 引き続き看護師として働きます。この3年間の学びを活かして、強い組織・チームワークを築いていきたいと思っています。
- Q4 共に学び、笑い、泣き……何でも話せて、お互い刺激しあい、高めあい、そして助け合える大切な存在です。



法学部法律学科 山崎 夏美
所属ゼミ / 山本健太郎ゼミ

- Q1 様々な人と出会い、友人に恵まれた大学生生活を送れたことです。色々な人と関わったことで、自分自身の成長を感じています。
- Q2 社会教育主事の資格取得を頑張りました。一人で出来ることが少なく、他者との協働の大切さを学ぶことができました。
- Q3 北海道労働局で国家公務員として働きます。大学生活で得たことを胸に、職場の方々と協力し働いていきたいです。
- Q4 辛いこと、大変なことを共に乗り越えてきた存在です。仲間のおかげで4年間で充実した時間にする事ができました。

Home 11th Coming Day

2018年10月6日(土)

第11回 ホームcomingデー



左より 進行：樽見弘紀教授 北海学園大学法学部長

講師：栗林千奈美さん

フリーペーパー「これっと」(岩見沢市) 編集長

山根あゆみさん

HBC ラジオ「カーナビラジオ午後一番!」パーソナリティ

松崎霜樹さん

帯広市民ラジオスーパーバイザー兼プロデューサー

来場者250人を超える!

第11回ホームcomingデーが平成30年10月6日(土)に大学と共催で開催され、卒業生をはじめ地域住民の方々にご参加いただきました。来場者のみなさまありがとうございました。

学園かえるカフェ

講演会「ラジオの時間」

平成30年9月6日に発生した北海道胆振東部地震で全道がブラックアウトに。ラジオの重要性をみなさんが痛感されたことでしょう。講師の方々に、必要とされるメディアになるための取り組みやコミュニティ放送についての講演と客席アンケート「地震とラジオ：暗闇で聴いたラジオの思い出」をテーマにラジオ局さながらのセットでトークをしていただきました。その後パネルディスカッション「ラジオを止(や)めるな!」を行いました。



学食deランチ

生協食堂を貸し切り無料お食事券にて4種類のメニューから選んでいただきました。



北海マルシェ

同窓会道南支部、苫小牧支部、小樽支部に今年は空知支部が新たに参加。地域の特産品を販売し、大盛況となりました。



「カイロ施術」無料体験コーナー

熱心な対応がみなさんに大好評でした。



協力：日本カイロプラクティックドクター専門学院札幌校

写真部OB会 写真展

10月6日(土)～8日(月・祝)の3日間開催され、風景や人物、季節行事などの作品に魅了されました。



2019年度 入試動向について

入試部長 岡崎 敦男

2019年度一般入試、センター試験利用入試（1期）、併設校推薦入試の合格発表

2月23日（土）午前10時に合格発表が行われました。豊平キャンパス7号館の前に設置された掲示板前には数十組の受験生や家族が訪れ、合格者はアメリカンフットボール部の学生による胴上げや応援団によるエールを受けました。合格発表はホームページ上でも行われました。



全国と北海道の進学状況

この数年間横ばい傾向にあった18歳人口が、昨年度から再び減少を始めました。18歳人口はこれから2024入試年度までの5年間で、全国では116.7万人から106.2万人へ、北海道では4.6万人から4.1万人へ、それぞれ約10%減少します。現役の大学志願率は増え続けていますが（2018年度入試では全国平均46%に対し、北海道は34%でした）、18歳人口の減少の影響により、大学への現役進学者数は減少し始めています。2019年度大学入試センター試験の志願者数も前年度に比べて減少しました。

北海道の受験状況には道外の大学の影響もあります。1つは、道外の大学による道内の受験者層獲得の動きです。2018年度の道内の高校からの進学者のうち33%が道外の大学へ進学しました。もう1つは、4年前に始まった文科省による入学定員管理の厳格化に伴うものです。昨年度から、取容定員8,000人以上の大規模大学では定員の1.1倍以上の入学者があると補助金がカットされることになったために、三大都市圏に多い大規模大学で合格者数が抑えられ、多くの不合格者が他の大学に流れる動きが生じています。結果として、本学を含む道内の大学では予想外に多い入学者を受け入れることになりました。この現象は今年度入試ではさらに顕著になりそうです。

本学の志願状況

2019年度の一般入試、センター試験利用入試の志願状況は表1の通りです。志願者数は、一般入試で昨年よりも152人増、センター試験利用入試で昨年よりも560人増となりました。センター試験利用入試の志願者が大幅に増えましたが、その大部分は一般入試との併願が増えたことによるものであり、受験生の安全志向が強くなったことがうかがえます。一方で、大規模大学での合格者数の絞り込みの影響で本学合格者の手続き率が上がることが見込まれるため、本学でも合格者数は昨年度よりも少なく抑えられています（本学のような中規模大学では、入学者が定員の1.2倍以上になると補助金がカットされます）。この傾向は来年度以降も続きそうです。

表1 2019年度入試一般入試・センター試験利用入試（II期を除く）入試状況 一般入試

学部・学科	募集人員(人)	志願者数(人)				合格者数(人)
		平成30年度	平成31年度	前年比(人)	前年比(%)	
経済学部(経済学科・地域経済学科)	160	1,263	1,369	106	108.4	465
経営学科	84	529	542	13	102.5	166
経営情報学科	70	359	370	11	103.1	124
法学部(法律学科・政治学科)	130	740	685	-55	92.6	266
日本文化学科	51	224	235	11	104.9	88
英米文化学科	46	208	216	8	103.8	84
社会環境工学科	23	56	85	29	151.8	70
建築学科	20	120	130	10	108.3	63
電子情報工学科	35	94	111	17	118.1	92
生命工学科	20	57	79	22	138.6	67
1部計	639	3,650	3,822	172	104.7	1,485
経済学部(経済学科・地域経済学科)	42	184	179	-5	97.3	282
経営学科	50	115	112	-3	97.4	262
法学部(法律学科・政治学科)	72	142	128	-14	90.1	339
日本文化学科	14	26	36	10	138.5	40
英米文化学科	10	37	29	-8	78.4	28
2部計	188	504	484	-20	96.0	951
合計	827	4,154	4,306	152	103.7	2,436

センター試験利用入試（1期）

学部・学科	募集人員(人)	志願者数(人)				合格者数(人)
		平成30年度	平成31年度	前年比(人)	前年比(%)	
経済学部(経済学科・地域経済学科)	30	229	350	121	152.8	126
経営学科	35	284	369	85	129.9	152
経営情報学科	35	241	313	72	129.9	138
法学部(法律学科・政治学科)	30	194	272	78	140.2	150
日本文化学科	12	173	215	42	124.3	99
英米文化学科	12	177	190	13	107.3	142
社会環境工学科	10	89	108	19	121.3	94
建築学科	12	134	188	54	140.3	107
電子情報工学科	10	172	204	32	118.6	170
生命工学科	12	143	156	13	109.1	140
1部計	198	1,836	2,365	529	128.8	1,318
日本文化学科	3	23	33	10	143.5	48
英米文化学科	3	14	35	21	250.0	41
2部計	6	37	68	31	183.8	89
合計	204	1,873	2,433	560	129.9	1,407

一般入試・センター試験利用入試 合計	1,031	6,027	6,739	712	111.8	3,843
--------------------	-------	-------	-------	-----	-------	-------

※経済学部・法学部は学部単位の募集です。
 ※2部合格者数は第2志望合格者含む。



保護者懇談会 (札幌)

昨今の就職環境は「売り手市場」と言われ、学生にとっては有利な環境となっており、厚生労働省が発表した4月の有効求人倍率もバブル期で最も高かった1990年を上回っています。「売り手市場」を反映し、学生に対しては就職情報会社や国、自治体が主催する就職に関するイベントが年々増えております。こういった状況の中、学生自身が情報の取捨選択を上手にできたかどうか、大きなカギであったと言えます。学生が就職に関して楽観的になっているわけではないと思いますが、こういったイベントに参加する学生が減ってきている傾向もみられます。これから就職戦線に臨む3年生も、内定を獲得するだけのテクニカルな対策ではなく、人事担当者、OBOGからのリアルな情報収集を十分行ったうえで、自らのスタンスを持って就活を実行していただきたいと考えております。早期に内定を獲得することが優れているということではなく、将来をしっかりと見据えて堅実な就活を行っていただきたいと思っております。

今年度の内定状況としては、昨年よりもやや高くなっています。企業の行う採用活動が早くなっているということについて、そういった傾向は否定しませんが、北海道内の堅

実な企業も、夏休み前後に採用活動を行っているケースが昨年よりも多くありましたので、最後まであきらめないで努力することが内定獲得の成功につながると考えます。

公務員試験につきましても、最終の調査はこれからになりますが、例年同様多数の合格者が出ております。特に、受験科目に専門試験がある公務員試験（国家公務員・国税専門官・裁判所職員など）は、本学学生の普段からの公務員試験勉強の成果が現れた結果となっています。

本学では、札幌・旭川・帯広・函館において、保護者懇談会を実施しており、就職に関する勉強会も行っております。保護者の方々にも現在の就職動向等を詳しくお伝えしておりますので、是非ご参加いただきたくお願いいたします。

主な国家公務員合格状況

	平成30年度	平成29年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度
国家公務員一般職	91	95	95	89	52
国税専門官	36	20	15	30	29
財務専門官	5	3	1	6	2
裁判所職員一般職	14	4	4	6	5



公務員ガイダンス



就職マナー講座



研究室のいま

経営学部経営学科講師

田中 勝則

TANAKA Masanori

—担当科目

学部 人間関係論、臨床心理学

- 略歴 佐賀県出身。2006年九州大学大学院人間環境学府博士後期課程単位修得退学。博士(心理学)。2007年国立病院機構菊池病院心理療法士。2008年長崎大学心の教育総合支援センター助教。2011年弘前大学教育学部講師。2016年本学着任。
- 所属学会 日本心理学会、日本心理臨床学会、日本カウンセリング学会、日本認知療法・認知行動療法学会、日本心身医学会、日本行動医学会、日本児童青年精神医学会、日本集団精神療法学会
- 社会活動 北海道教育委員会自殺予防教育検討会委員
- 主な業績 Factor Structure of the Body Image Concern Inventory in a Japanese Sample. Body Image, 13, 18-21. 2015年

今回、このような機会を与えて頂き、ここ最近のこのコーナーを精読したところ、ご担当された錚々たる先輩の先生方の顔ぶれに懐いているところです。大学教員としては不惑をまたいだばかりの若輩者ではございますが、私の日々の教育研究活動をご紹介させて頂くことで自己紹介に代えさせて頂ければと思います。

教育研究活動について

私の専門は心理学です。本学では心理学の様々な知見をベースに「人間関係論」という一般教養科目を担当しております。高校までの教育では心理学を体系的に学ぶ機会がないため、学生の皆さんは世の中に溢れる心理学「っぽい」怪しい話を真に受けていることが少なくありません。例えば、血液型性格判断やクイズ番組でのIQの値など。これらは科学的に根拠がないにも関わらず、世間一般にまるで正しい話であるかのように受け入れられている説(疑似科学)の代表的な例です。「心理学を勉強すると相手の心が読めるようになりますか?」ともよく聞かれます。残念ながらそんなこともありえません。むしろ、仮に相手の心が読めたとしたら、知らない方が良かったかもしれない自分に対する相手の心のうち(例:あなたのことなんて嫌い!)まで知ることとなってしまい、却って辛い思いをすることになってしまうかもしれません。このような怪しげで不確かな心に関する知識に基づいて自己理解や他者理解を進めれば、自ずと日常生活における人間関係にも支障をきたすことでしょうか。そのようなことに陥らずに済むように、ということを用意しながらこの講義を展開しています。

心理学も細かく見ていくと様々な研究領域に分化しています。その中でも私が最も専門としている分野は臨床心理学という領域になります。分かりやすくお伝えすると、悩みの解決や心身の健康に寄与するカウンセリング技法の開発、心理的な状態を測定するための心理検査(テスト)の開発などが中心的な研究活動になります。所属する経営学部では専門科目として、この「臨床心理学」の科目を担当しています。

研究に関しては、これまで興味の赴くままに取り組んでまいりました。学位論文はボディイメージ(自分の身体に対するイメージ)についてまとめたものです。現在は美容整形に関連する心理にも興味関心を広げ、最近、書籍にも寄稿したところです。また、前任地の弘前大学の先生方との共同研究として、発達障がい(原因はまだよく分かっていませんが、生まれながらの脳機能の発達の偏りにより、コミュニケーションや行動などに困難を伴う状態像)の早期発見、早期支援のためのフィールド研究を展開しています。本学に着任以降は、大学生が学業に没頭するための要因や学業を阻害する要因を明らかにするための研究にも着手しているところです。また、北海道教育委員会における自殺予防教育検討会のメンバーとして、中学生や高校生への自殺防止のための教育プログラムの開発にも取り組んでいます。いずれの活動も、人がよりよく日々を過ごすことに寄与することを目指すという枠組みで括られるのではないかと思います。

カウンセラーとしての相談活動業務

こうしたアカデミックな研究活動と並行し、実践活動として学内における学生カウンセリングも務めています。このように、カウンセラーとして学生の皆さんの悩みや相談に対応する活動も本学での重要な任務の一つです。

近年、学生の皆さんからの相談も時代の変遷に応じて多様化、複雑化しています。友人関係のあり方も私が学生の頃と比べると様変わりしてきたように見受けられます。代表的な例をあげるのであれば、スマホやSNSに関連する困りごとの増加でしょうか。私が学生の頃にはそのようなツールは存在していませんでしたが、これらは今や若者には欠かせないものの一つです。しかし、生活に欠かせないが故に、これらに端を発するトラブルも少なくありません。カウンセラーとしての相談技術向上のために日々の研鑽に努めるのはもちろんなのですが、郷に入れば郷に従えということで、最近では若者の世界を理解するためにこうしたツールを私自身がいかに使いこなしていくかも個人的な関心事(課題?)になりつつあります。可能な限り、決して媚びることなく、幾ばくかでも若者たちの流行の最前線に追いついていければと感じています。

今ひとつ相談内容に関する大きな変化を取り上げるのであれば、幅広い支援を要する相談が増えてきたことがあげられます。近年、様々な障がいを有しながらも、大学で学ぶことを希望し入学してくる学生さんが増えてまいりました。ここでいう障がいとは身体障がいのみならず、先にも取り上げた発達障がいや精神障がいなども含まれます。よく「障がいを持っている人が増えたのか?」と言われることが多いのですが、そうではありません。むしろ、そのような困難を抱えた方々を支援するための法整備が進んできたことを通じ、こうした方々が浮かび上がりやすくなってきたというのが実情かと思います。障がいを有しながらどのように学んでいくか、就職していくか、その後の人生をどのように歩んでいくか。こうした課題に応えるにはカウンセラー1人の力ではどうにもなりません。学内の教職員の皆さまからのバックアップだけではなく、地域社会の皆さまからのご理解やご支援も欠かせないものとなってきます。今後、もしかすると、何かの際に在学生の将来のことでOB・OGの皆さまのお世話になるようなことも出てくるかもしれません。その際には未来ある後輩たちのためにお力添えを頂ければ幸いです。どうぞよろしくお願い致します。



ガフバルO.B.O.G.をクローズアップ

卒業生奮闘記

北海道教育委員会 教育長

佐藤 嘉大 氏

SATO Yoshihiro

法学部 2部法律学科

23期 1989(平成元)年卒

■プロフィール

昭和32年12月25日生まれ、十勝清水町出身。高校卒業後、北海道庁職員となり初任地の芦別保健所に5年間勤務。その後、同保健所長の推薦もあり本庁の保健衛生担当部門に異動。札幌勤務を機に北海学園大学法学部2部に入学。道庁職員として仕事をしながら6年間かけて平成元年、30歳のときに卒業。以後、人事部門、企画部門でキャリアを積み、危機管理監を経て2018年3月、総合政策部長を最後に道職員退職、6月の特別職人事にて北海道教育委員会教育長に就任。



上司の強い推薦で北海学園大学へ

理系大学への進学希望でしたが失敗して公務員になったので、大学に行きたいとは思わなくなりましたが、初任地の芦別保健所長の推薦をきっかけに札幌へ異動しました。新しい職場では私が大学受験するための異動だと外堀を埋められてました。その結果、合格したからには通わないわけにはいなくなり、地下鉄東豊線の延伸前でしたので南北線の中島公園駅で降りて、川沿いを歩いて通いました。最初の2年は札幌勤務といっても出先機関で、定時に帰ることができたので真面目に通学しました。英語とか体育とか必修の授業には、とにかく出席をして単位を取りました。当時は道職員の中にも2部へ通っている人が何人かいたので彼らに助けってもらって卒業できたと思います。このように北海学園大学進学への動機としては非常に不純で、同窓会報に登場すること自体、「私は正規の卒業生じゃないよ!」という感じがしています(笑)。

在学中は教養課程の単位を2年間でなんとか取得し学部の方に移ることができました。3年生になり専門の行政法や国際法、相続法に関する講義を受けていましたが、その頃に本庁へ異動となりました。私は衛生部に配属されて、そこで水道関係や墓地や火葬場の許認可を担当しましたが、行政法で学んだことが実務に特に役立ちました。法律の読み方だとか、判例とか色々なものを調べて、これはできるとかできないとか、これは面白いなと興味が湧いてきました。あの頃が一番真面目に学校に行っていたかもしれない。その後、本庁の人事課に異動してからは、なかなか時間が取れなくなり卒業するのに6年かかりました。

我々の仕事では根拠は何かというところが一番必要になります。行政法の講義で行政のやり方に否定的なことが出てくると、私自身は実際にやっている身ですから、反発を覚えながらも「なるほどな」と思うこともありました。自分の所管する法律を紐解いてみると、確かにこんなことやらなくてもいい、というものが出てきたりしました。学んだ後に勤めたのとは違って、仕事がそもそも教材になっているので興味がすごく湧きました。

北海道を良くしたいという抱負は今も同じ

北海道をどう良くしていくかという話になったときに、地域が持続的に発展するためには、そこに住み続けてもらうことが大切になります。人口減少をどう止めようかと考えた際に、出生率を上げていくことが当然必要ですが、まず当面の策としては社会増対策、「医療の充実、働く場所

が必要」と首長さんはいいます。それにプラスして「教育環境が整っていないところに人なんか住まない」とも。まさにその通りで、教育長に就任してからより実感しています。教育環境を整えるということは、保護者の気持ちで考えると、やはり学力の保証ということになってきます。移住してもらいたい、定住してもらいたい、というときに学力の保証無くしては、少なくともお子さんをお持ちの保護者の方は住まないですよね。「ここで大丈夫だ」「ここに住んでも自分の子どもたちが行きたいところに進学し、夢を叶えられる」という環境にする必要があります。

「学力の保証」という考え方は教員の意識改革でもあるし、我々自身の意識改革、地域の意識改革でもあります。最初の頃はよく知事から「限なく道内を歩いて来なさい」という話をされました。今はいろんな地域に足繁く通うようにしています。地域ごとに課題は違うはずですからね。私が教育長としてやりたいことはたくさんありますが、1丁目1番地はまずは学力の向上で、それが結果的に地方創生となり、北海道の持続的発展へと繋がる道だろうと思います。

志し高く役人を目指して欲しい

私の高卒で働きながら大学に通ったというキャリアについては、当時は特別なものでもなく、道庁という組織がすごく柔軟に職員のキャリアアップを応援してくれていたということです。人事畑が長かったですが、そこにいて思うことは、道庁というところは高卒だろうが、高卒だろうが、仕事ができれば責任のあるポジションに立たせるという懐が深い職場です。私が面接をしていても、「高卒だろうがなんだだろうが、部長にもなれば特別職にもなれる柔軟な組織だから、とにかく頑張りなさい。自分で壁を作るんじゃないよ」という話をよくします。

最後になりますが、国よりも身近であり市町村の数もすごく多いので、道庁で面白い、やりがいのある仕事ができると思います。転勤のあるところが若い人から嫌われているという話を聞きますが、2~3年おきに異動があるのは一部の職種に限られています。また、転勤というのは逆に言えば、色々な土地に住めて新しい出会いがあるということで、役人も捨てたものではありません。ぜひ後輩たちにチャレンジしてもらいたいです。



現役学生インタビュー

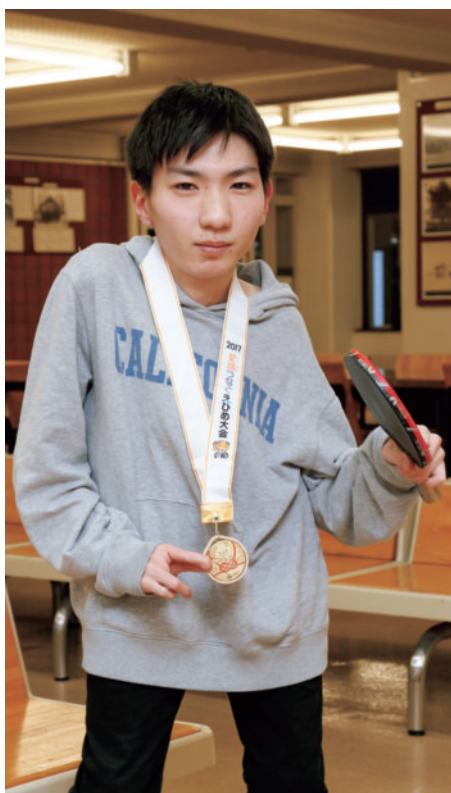
北海学園大学2部卓球部

有澤 康太さん (法学部2部法律学科3年)

2017年全国障害者スポーツ大会卓球でメダルを獲得。どうしても続けたかった思いが結実

2017年10月28日から30日まで開催された第17回全国障害者スポーツ大会「愛顔つなぐえひめ大会」に、札幌市代表として男子一般卓球部門に参加。成績が2勝1敗、リーグ内2位、障害区別で見事1位に輝いた。卓球に惹きつけられたきっかけや、将来に向けての夢を語ってもらいました。

卓球を始めたきっかけは？
中学1年生から卓球を始めまし



部活の練習が苦しいと感じたことはありませんか？
中学校の時は3回くらい手術をしました。手術をするたびにドク

た。友達が卓球部に入っていたというところもありますが、中学校に入る前に家族で旅行をしたとき、その旅館に卓球台があり姉と卓球をしました。姉は卓球をやっているわけではないですが結構強くて負けてしまいました。それで、姉に勝りたいな、と思ったことが卓球をはじめたきっかけです(笑)。

卓球をやることに、ご家族の反応はどうでしたか？
中学に入って最初にやりたいと言った時には、あまり賛成はしてもらえなかったですね。もう卓球部に入る時点で手術をすることが決まっていたのですが、でも、その時はどうしても「やりたい」と頼みました。その後は試合を見に来て応援してくれています。私の身体のごく心配だというのからは、もちろんありますが、一生懸命やっ



中体連や公式の試合へは出場したのですか？
2年生の頃は大会に多く出ました。札幌は地区予選から分かれていて、その中でも卓球は競技人口が多いのでAとBに分かれます。Aが上手い人で3年生とか。Bは1、2年生が多いのですが、そのBの中では2年生の時にベスト4まで行きましたね。中学の時の最高成績はそれですね。

高校時代は？
北広島高校に進み、卓球をやるか、帰宅部になるか迷いましたが、中学校の先輩が高校の卓球部について、誘われたので続けることにしました。ただ、やはり高校の卓球部は、中学で3年間卓球をやっている人が多かったので、うまい人が多いですね。最初は全然ついていけなくて大変でした。

学部での勉強や公務員試験対策はいかがですか？
神元隆賢先生のゼミに所属していて、刑法を勉強しています。刑法のゼミを選んだのは、法律の中で一番面白いと思ったからです。公務員を目指すなら行政法なのでしようが、そちらは授業でしっかりと取っています。

北海学園大学が第一志望だった理由は何ですか？
北海学園大学一本でした。志望した理由は、自分は公務員を目指している、公務員に強いと聞いていたからです。公務員になろうと思ったのは中学3年の頃です。身体のことを考えると、立ち仕事があまりできません。事務とか座ってできる仕事しかできないので、真っ先に公務員が浮かんできました。民間よりは公務員だ、と。最初は推薦入試で受けようと思っていましたが、高校の担任から「成績が少し怪しいぞ」と言われて、センター試験入試に変えて受験しました(笑)。

今の卓球環境や今後について？
2部卓球部のため大学での練習時間が限られ、社会人の星園クラブというチームにも所属しています。年齢層が幅広く自分が多分一番若いですけど、30人くらいは所属していると思います。公式試合に出るにはクラブ所属という条件があるため星園クラブでエントリーします。大学でも練習しながら、対外試合に参加するときは星園クラブから出るということですね。全国障害者スポーツ大会への参加は、札幌市民として、個人として出て大会をやっているから参加しませんが、と声が掛かり参加しました。卒業し社会に出てからも卓球はやめずに続けていくつもりです。(1月17日インタビュー)



公務員試験対策の塾とか予備校

ている姿を見てからは何も言わなくなりました。

OPEN SPACE

オープンスペース

小樽支部創立 30 周年記念祝賀会

平成 30 年 12 月 8 日 (土) 17 時 30 分より小樽市内「レストラン^{ハオ}好」に於いて北海学園大学同窓会小樽支部創立 30 周年記念祝賀会を開催致しました。根雪の始まりと感じる足元の悪い中、祝賀会と合わせ 32 名の同窓が集い、式典は厳粛に執り行われました。

亡くなられた同窓への黙祷ののち、佐藤禎洋創立 30 周年記念事業実行委員長 (59 営) の挨拶に始まり、同窓会から来賓として監事の高岡昌和様にご出席を頂き、学校の近況等についてお話を頂き、会員は聞き入り、それぞれの世代で感慨深げでありました。また、小樽支部 30 年の礎を築いてこられた諸先輩を代表し、前小樽支部長である金澤治顧問 (42 経) へ山本忠広小樽支部長 (53 営) より感謝状が贈呈され、平成 17 年から 4 期 12 年間支部長を務められたことは皆様からのご支援ご協力のお陰であるとの謝辞がありました。

その後行われた祝賀会では、山本小樽支部長による祝杯にはじまり和気あいあいとした雰囲気で行われ、ご来賓として文部科学省政務官を務められる中村裕之顧問 (59 経) よりご祝辞を頂いたほか、全員で学生歌を合唱、中締めは森熊秀夫幹事 (47 工) による一丁締めにより小樽の長い夜は続くのでした。

小樽支部 吉田 誠



北海学園大学公式 Web サイト リニューアル

2018 年 12 月 14 日 (金)、北海学園大学の公式 Web サイトをリニューアルしました (新 URL : <https://www.hgu.jp/>)。この度のリニューアルでは、アクセス数の約 7 割を占めているスマートフォンを中心に、多様なデバイスでもより使いやすく快適にご利用いただけるよう構成やデザインを全面的に刷新しました。

8 つのカテゴリ別メニュー (北海学園大学について / 学部・大学院 / 学びの特色 / 学生生活 / キャリア・就職支援 / 国際交流・留学 / 地域・社会連携 / 入試情報) と 6 つのターゲット別メニュー (受験生 / 在学生 / 卒業生 / 保護者 / 地域・一般 / 企業・教育機関) で構成され、スマートフォンユーザーの認知度が高いハンバーガーメニュー (画面右上に配置 : 3 本線デザイン) からアクセスすることができます。

北海学園大学は、130 年以上の歴史を背景に日々新しいことにチャレンジ生まれ変わっていく姿を、広く社会に発信して参ります。教育や研究活動を始め、学生の活躍情報、地域との連携活動など、「北海学園大学のいま」をぜひご覧ください。



札幌北区支部設立のご案内

札幌東区・札幌南区支部に続き、札幌北区支部を新しく立ち上げるにあたり、設立準備委員会を 10 名程度でつくりたいと思っています。

ご賛同いただける方、ぜひ下記にご連絡をお願いいたします。

青木 基成 (昭和 48 年法学部卒)
〒002-8074
札幌市北区あいの里 4 条 5 丁目 13-31
TEL : 090-6264-9387
E-MAIL : azul@cronos.ocn.ne.jp

平成 30 年司法試験合格者

法務省から平成 30 年 9 月 11 日、司法試験の合格者が発表され、法務研究科から 3 名が合格しました！！

平成 26 年度標準未修者コース修了

林 拓哉 さん

平成 27 年度標準未修者コース修了

小関 亜耶 さん

平成 27 年度標準未修者コース修了

小倉 沙織 さん

平成30年度 全国支部長会議 10月27日(土) 札幌パークホテル

紅葉の木々に彩られた秋晴れの日、全国の支部長が札幌に集いました。後藤哲講師(経営学部経営学科)から講演「選び続けられる北海学園大学への考察」、奥田仁名誉教授による講義「JR北海道と地域発展の展望」が行われました。43支部の支部長と支部長代理から、総会や懇親会の他に現役学生との交流、ミニオープンキャンパスの開催、ジュニアスポーツクラブ設立の社会貢献の活動紹介等、9月の北海道胆振東部地震の災害時に同窓会ネットワークが活かされた紹介もありました。冷水小屋のCM写真撮影等への活用提案や女性会員増員希望などの話題もありました。



役員	氏名	支部名	氏名
副会長	名塩良一郎	小樽支部	山本 忠広
	大澤 定雄	岩田地崎建設支部	武田 稔
	関 寛	北広島市役所支部	山田 基
	宮本 雅次	稚内支部	○関根井憲吾
	城 秀夫	江別市役所支部	佐藤 貴史
事務局長	高田 哲也	木端会	白鳥 健志
常任幹事	杉山 隆俊	北社会	湯口 雄司
	日和 哲志	北翔会	伊藤 慶司
	村口 康博	帯広信用金庫支部	松井 浩行
	成田真利子	ゆうほう会	板垣 俊夫
	津島 慧	静内支部	○山下 聡
	須田 勝一	関西支部	大久保明男
	山本 秀康	千歳支部	石塚 雅樹
	濱川 俊久	東園会	武田 一樹
常任監事	高岡 昌和	応援団 OB 尚志会	武市 憲一
支部名	氏名	会計学友会	○齋藤 勝宏
空知支部	佐藤 佳朗	写真部 OB 会	飛澤 茂夫
苫小牧支部	森 幹弘	サッカー部 OB 会	阿波 昭則
釧路支部	花井 紀明	岩見沢市役所支部	木下 直人
北見支部	○古山 康弘	グリークラブ OB 会	沖本 英昭
根室支部	端 明彦	山岳部 OB 会	名越 茂
自衛隊支部	浅田 哲治	リコージャパン支部	鈴木 紳一
札幌東区支部	佐藤 寿一	札幌南区支部	五味川博都志
豊陽会	岡積 義雄	江別支部	宮下 次夫
石狩市役所支部	○新岡研一郎	※経三期会	宮崎 文彦
北海学園大学支部	楠 智裕	※経五期会	藤野 直也
札幌市役所支部	鈴木 和弥	※経六期会	土橋 舜平
東京支部首都圏会	岩井 久則	※経八期会	田中 真
道南支部	○室田 幸治	※蝸牛会	木津谷士朗
旭川支部	齋藤 昂一		

○：代理 ※：準支部

2019年度「全国支部長会議」は10月26日(土)正午より札幌パークホテルにて開催予定です。

支部紹介

江別支部

北海学園大学同窓会「豊平会」の各支部を紹介します。2017(平成29)年に支部となった江別支部です。

創立：平成29年

〈支部長〉

宮下 次夫
(昭和37年卒・経)

〈副支部長〉

本間 顯一(昭和44年卒・工・土)
横山 皓三(昭和40年卒・経)

〈幹事長〉 村松 光男(昭和31年卒・法)

〈幹事〉 俣野 文博(昭和40年卒・経)

〈幹事〉 松田 紀昭(昭和33年卒・法)

〈会計〉 堀 久雄(昭和44年卒・経)

〈会計監査〉 湯浅 国勝(昭和39年卒・経)

〈会計監査〉 宮川 正子(旧植松)(昭和51年卒・経)

〈顧問〉 美馬 孝人(名誉教授)

会員数：36名

連絡先：011-382-2240

札幌建設工業㈱内



宮下 次夫 支部長

▶江別支部設立まで

昭和37年頃、江別には職域支部はありましたが、誰でも入れる地域支部というのはまだなく、職域支部の会員から地域支部を設立してほしいとの話がありました。当時は私もまだ若く、先輩や同期に働きかけ、皆さんも喜んで賛同してくれました。しかし、その頃、私が転勤で北海道を離れ、数年後戻って来てもまだ、地域支部設立どころかその話も立ち消えの状態となっていました。これではいけないと思い、改めて準備に取り掛かり、最初に5～6名をピックアップして話を進めておりましたが、その内にまた私が転勤となり、江別へ戻った時には、その中の1人が亡くなっており、また最初から仕切り直しとなりました。本間氏、俣野氏、横山氏と1回目の会合をして諸氏の意見を聞き、どのように会を立ち上げたら良いのか話し合いました。まず、同窓会事務局に電話をし相談してみようという話になり、早速支部設置規定概要を送ってもらい人数を30名以上集める事から始めました。名簿から写すのではなく、必ず本人に支部設立の主旨を説明し、了解をもらった上で名簿を作成していきました。半年位で40

数名程の名簿ができました。同窓会事務局へ提出するべく、整理・確認作業中にも若干名が転勤、又は亡くなっており、最終的には支部設置規定をかりうじてクリアする36名分の会員名簿と役員名簿、支部規定を平成28年9月28日に提出し、事務局の数々の助言を得、翌年の1月13日に江別支部設置の許可を得ることができました。

▶支部がスタートしてから

第1回の江別支部設立総会は、20数名の出席をいただき、野幌駅近くのセレモニーホールはやしで行いました。江別支部会則、役員を選出、平成29年度事業計画、会計予算について審議し、江別支部が発足しました。総会終了後、懇親会に移り、同窓会高田哲也事務局長にも多忙の中、出席いただき事務局長のリードで声高らかに学生歌〈人生意気に〉を出席者全員で歌い、終わりに顧問の美馬名誉教授のめでての再会を誓い、無事に総会は終了しました。

次回の総会予定は2019年8月31日(土)です。

(文責・支部長 宮下次夫)



第1回江別支部設立総会

◆◆◆◆◆ 支部だより ◆◆◆◆◆



北見支部 (9.22)



ゆうほう会 (9.24)



東京支部首都圏会 (10.12)



経八期会 (10.27)



会計学友会 (10.27)



根室支部 (11.10)



経三期会 (11.10)



旭川支部 (11.21)



豊陽会 (1.9)



木端会 (2.15)



北社会 (2.16)

2019年度支部総会開催予定 (上半期：2019年4月～9月)

	支部名	場 所
4月	苫小牧支部 (4/20)	グランドホテルニュー王子
	写真部 OB 会 (4/20)	ホテルサンルートニュー札幌
	グリークラブ OB 会 (4/20)	ホテルノースシティ
	山岳部 OB 会 (4/20)	未定
5月	帯広信用金庫支部 (5/18)	ホリデーインホテル十勝川
	北海学園大学支部 (5/21)	北海学園大学
	千歳支部 (5/24)	ヘルクラシックリアン平安閣
	札幌南区支部 (5/24)	ホテルノースシティ
	小樽支部 (5/ 中旬)	レストラン好 (ハオ)
	岩見沢市役所支部 (5/ 中旬)	未定
	江別市役所支部	未定
	6月	経五期会 (6/1)
経六期会 (6/6)	未定	
静内支部 (6/7)	ホテルローレル	
関西支部 (6/8)	がんこ阪急東通り店	

	支部名	場 所
6月	蝸牛会 (6/15)	ジャスマックプラザ
	応援団 OB 尚志会 (6/22)	未定
	北翔会 (6/ 中旬)	札幌ガーデンパレス
	空知支部 (6～8月)	未定
7月	道庁支部	未定
	サッカー部 OB 会	未定
	自衛隊支部 (7/6)	ホテルライフオート札幌
	東園会 (7/24)	札幌東急 REI ホテル
	道南支部 (7/ 上旬)	レストランはこだてビール
	岩田地崎建設支部 (7/ 上旬)	未定
	札幌東区支部	未定
	札幌市役所支部	札幌サンプラザ
8月	江別支部 (8/31)	セレモニーホールはやし野幌
9月	経三期会	未定

クラブ・サークル活動通信

卒業生、サークルOB・OGの皆さん、 応援よろしくお願いします！

【全学応援団指導部】 第65代団長 新村 一虎 経済学部地域経済学科 2年

押忍。

北海学園大学全学応援団指導部で御座います。当団は、1954年（昭和29年）の創部以来、「規律・礼儀・団結」という三団則を基に活動しております。部活動の応援はもちろん、対東北学院大学総合定期戦への参加や、全日本学生応援団連盟の総会や本部記念祭への参加、「同窓の夕べ」でのリーダー公開、更には入学式・卒業式でのエールなど幅広く活動しております。また、全学応援団チアリーディング部や吹奏楽団とも活動を共にし、他団体とも「団結」し、本学の更なる発展の為に日々精進しております。簡単では御座いますが、当団の紹介とさせていただきます。今後とも御指導御鞭撻の程、何卒宜しく御願い申し上げます。



【Ⅱ部文芸部】 部長 大久保 一馬 人文学部2部日本文学学科 2年



我々はⅡ部文芸部である。活動内容は言うまでもない。文芸に関わることだ。しかしあえて言うならば、部員それぞれが、詩や短歌、小説などの作品を書き、機関誌『La famiglia』にまとめて発行することである。また、それを学校内や学校外のイベントで販売することだ。

ただ我々は書くだけしか能がないわけではない。脳だってあるのだから、考え、他の作品から吸収し、出力できる。それはつまり他の作品の吟味である。小説だけでなく、映画にアニメーション、漫画、ゲームまで、人の想像力が生んだものに敬意を抱き、面白さ、構造やテーマ、ときには批判もする。そしてそこから学び、人によっては自分の作品に生かす者もいる。

生かす者「も」いると書いた。これは我々の団体に、価値観の多様性があるということである。作家を目指す者もいる。書くことを楽しみにする者もいる。ただ何となく所属している者ももしかしたらいるかもしれない。みんな違うからこそいい。違う価値観の者との接触は、対立を生むこともあるが、自分に足りないものを得るチャンスでもある。

2019年度 同窓会行事予定	
6月	評議員会 (6/28)
10月	第12回ホームカミングデー (10/12)
	全国支部長会議 (10/26)
	総会・懇親会「同窓の夕べ」(10/26)
3月	卒業祝賀会 (3/20)

住所変更の際はご連絡をお願いします

お手数でも同封の「住所等変更届はがき」（無料）または、ホームページ (<https://www.hgu-dousoukai.org/address/>)、FAX (011-816-1001) にて、同窓会事務局までお知らせくださいようお願いいたします。個人情報同窓会活動以外には使用いたしません。

北海学園大学同窓会

〒062-8605 札幌市豊平区旭町4丁目1-40
TEL: 011-841-1161 (内線1148・1168) FAX: 011-816-1001
E-Mail: doso.hgu@k8.dion.ne.jp
ホームページ: <http://www.hgu-dousoukai.org/>



春～2019 brushup

米田 由美子 作

プロフィール: 経済学部経済学科 平成2年卒業